

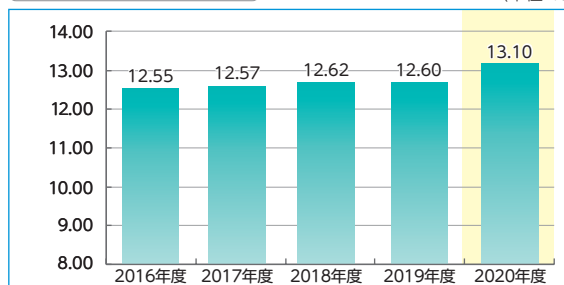
【自己資本比率】

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す指標として重要視されています。

2021年3月末の自己資本比率は、13.10%(前年度末比0.50ポイント上昇)となりました。国内基準の4%を大きく上回っており、高い健全性を維持しております。

自己資本比率の推移

(単位:%)



【損益】

収益面では、国債等債券売却益が減少したことにより、その他業務収益が減少したものの、資金運用収益および臨時収益が増加し、経常収益は46億65百万円（前年度比67百万円増加）となりました。

費用面では、効率的な有価証券運用を図るため、国債等債券売却損を計上したことにより、その他業務費用が増加したものの、経費および臨時費用が減少し経常費用は36億34百万円（前年度比2億89百万円減少）となりました。

なお、当期は、コロナ禍において十分な資金繰り支援を行った結果、一般貸倒引当金繰入額、個別貸倒引当金繰入額ともに戻となりました。

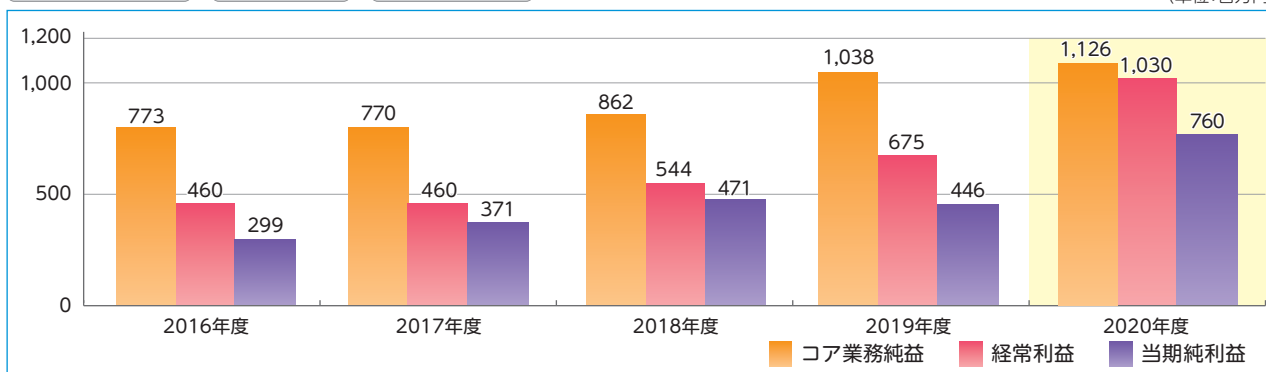
以上の結果、金融機関の基本的な収益性の指標であるコア業務純益は11億26百万円、経常利益10億30百万円、当期純利益7億60百万円となりました。

コア業務純益

経常利益

当期純利益

(単位:百万円)



直近5事業年度における主要な経営指標の推移

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
経常収益	(百万円)	4,746	4,735	4,618	4,598	4,665
経常利益	(百万円)	460	460	544	675	1,030
当期純利益	(百万円)	299	371	471	446	760
出資総額	(百万円)	1,947	1,948	1,946	1,945	1,939
出資総口数	(千口)	1,947	1,948	1,946	1,945	1,939
純資産額	(百万円)	18,906	19,078	19,846	18,813	20,685
総資産額	(百万円)	376,980	383,023	387,836	392,852	433,423
預金積金残高	(百万円)	353,799	359,850	364,085	370,427	389,188
貸出金残高	(百万円)	142,402	139,003	138,569	137,224	146,147
有価証券残高	(百万円)	137,420	133,410	138,693	133,251	140,443
単体自己資本比率	(%)	12.55	12.57	12.62	12.60	13.10
出資に対する配当金 (出資1口当たり)	(円)	20	20	20	20	20
役員数	(人)	11	11	11	11	11
うち常勤役員数	(人)	6	7	7	7	7
職員数	(人)	282	280	271	264	262
会員数	(人)	38,735	38,573	38,386	38,170	37,921